

平成 18 年 9 月 17 日 第 22 回 徳洲会全国徳洲会ソフトボール大会

全国の徳洲会グループ病院・施設から 13 のチームが集い、ソフトボール大会が行われました。

前日の天気予報では台風の接近に伴い、降水確率 80%との予想でした。

皆が心配する中、曇り空ながらも持ちこたえ、「山形市総合スポーツセンター」にて開催されました。



総勢 200 名の選手・応援団



選手宣誓

男性顔負けの投球フォームで会場を沸かせた「湘南鎌倉総合病院 A チーム」が順調に勝ち進む中、わが山形病院チームは整形外科部長の大沼ドクターを筆頭に負けじと決勝トーナメント進出。



わがチームのエースピッチャーの勇姿



友の会の方々の応援も

時たま降る小雨の中、健闘むなく、惜しくもわがチームは準決勝進出ならずベスト8。

決勝は「湘南鎌倉総合病院」と「茅ヶ崎徳洲会総合病院」との神奈川県勢同士の対決になりました。



延長戦は 1 アウトフルベースから



じゃんけんでももつれる…

白熱した決勝戦は延長にもつれ込むものの決着がつかず、徳洲会ソフトボールルールにのっとり、最後は5人对5人のじゃんけん勝負へ。

もつれにもつれた試合を制したのは「湘南鎌倉総合病院 A チーム」。



表彰式



山形病院チーム・応援団 お疲れ様

各病院・施設の選手・応援団の皆様、東北山形まで遠路はるばる7時間もバスに揺られお疲れ様でした。

来年は東京西病院が担当になりますのでよろしくお願いいたします。

皆で頑張りましょう。